

伊勢崎特別支援学校地域支援だより

いせとく通信

～県立特別支援学校のセンター的機能事業～



群馬県立伊勢崎特別支援学校

令和7年3月17日発行

今年度も、伊勢崎市・玉村町の保育園・幼稚園・こども園・小中学校の皆様には、本校サポート事業にご理解ご協力をいただき誠にありがとうございました。学校・園から相談を寄せていただき、お子さんたちの支援について先生方と一緒に考えられたことを、大変ありがたく感じます。今年度お子さんと築いてきたかかわりを、来年度にもぜひ引き継いでいただけたらと思います。

来年度も皆様にとって良い一年となりますよう、心から願っております。

今年度の相談内容で多かったことをご紹介します！

椅子に座ってられない

目の前に気になるものはありませんか？
座る時間だと分かっていますか？
いつまで座っていればよいかわかりますか？

集団活動に参加できない

集団は苦手かもしれません。先生が側にいてくれれば安心できるかも！
活動全体の見通しがもっていますか？



痙攣を起こす・パニック

音や暑さ体調など嫌な感覚はありませんか？
やわからないなど不安感はありませんか？
一人になったり抱っこされたりすれば気持ちが落ち着くかも！

活動の切り替えが難しい

いつになったら終わりか、わかりますか？
生活の流れに見通しが持っていますか？
次の活動に期待があると切り替えられるかも！

友達や先生に手を出す



自分の気持ちを言葉で伝えられますか？
思い通りにならないときにどうしたらよいか、
先生と一緒に考えてみられるかな？

勉強に取り組もうとしない

読むことや書くことに苦手さがあるのかも？
課題が難しかったり、量が多すぎたりしませんか？
学習の終わりに見通しが持っていますか？

大人が「困った！」と思う行動を、子どもが取るときは、子ども自身が困っているサインです。その子がどんなことで困っているか、どんな不安があるのか、原因を探って取り除き、子どもたちが安心して過ごせるよう環境調整をしてみてください。



子どもが困った行動を起こすとき、先生方の注意を引きたい思いが背景にある場合もあります。日頃から適切な行動をしているときこそ、「今の〇〇よいですね」と伝えてほめてあげてください。この行動が良いとわかり、子どもにとって目指すべきことも明確になります。

サポート事業では、お子さんの行動の背景、実態、クラスの状況に応じて、それぞれのポイントにそって、先生方がどんな支援ができそうか、話し合います。悩んだときには、いつでもご相談ください。

〇問い合わせ・連絡先

群馬県立伊勢崎特別支援学校(地域支援部)

TEL:0270 - 25 - 4461

FAX:0270 - 21 - 8653

E-mail:isetoku-sodan@edu-g.gsn.ed.jp

担当:専門アドバイザー 松尾 実咲